

# 米国・ケンブリッジ市&ブラハム市 と姉妹都市提携 30周年



## 町長表敬訪問

6月29日、ロバート・セイス教諭をはじめ、留学生が町長室を訪問、「姉妹都市OK」のカーズティン市長のメッセージが届けられました。



## ケンブリッジ市

アメリカ合衆国・五大湖の西側でカナダとの国境に位置し、人口は約3,500人、酪農・果樹農園が主要産業の広々とした静かな市である。

ケンブリッジ高校による町長表敬訪問  
広報ゆあさ（1985年8月号）より

1986年3月15日・16日、湯浅町と米国ミネソタ州ケンブリッジ市、ブラハム市間で姉妹都市提携の調印が行われ、本年で30周年を迎えました。多くの方に支えられてきたこの30年間を振り返ります。

## ◆耐久高校の交換留学生在の親

湯浅町とケンブリッジ市、ブラハム市が姉妹都市関係を結ぶきっかけとなったのは、耐久高校とケンブリッジ高校、ブラハム高校が姉妹校で、毎年相互に交換留学を行い、学校レベルでの交流が行われてきたことでした。

## ◆交流が続いています

調印式以降、ケンブリッジ市・ブラハム市との交流は、双方の住民が主体となって行われ、湯浅町では湯浅国際文化交流協会の皆さんのご尽力により、これまでの国際交流の歴史が紡がれてきました。

交流の様子  
広報ゆあさ  
(1999年11月号)より



## ◆調印式に二百数十名。姉妹都市誕生！

姉妹都市調印式は、米国ケンブリッジ市・ブラハム市の両市で行われ、湯浅町からは、寺西町長代理太田助役を含む代表団6名、耐久高校26名（内教師2名）が参加しました。調印式の会場となったケンブリッジ高校、ブラハム高校では2百数十名もの市民の方々が集まり、大勢の市民の方が見守る中で調印式が行われました。



調印式の様子とイラスト  
広報ゆあさ（1986年4・5月合併号）より

## ◆姉妹都市提携30周年記念シンポジウムを開催しました！

6月17日（金）、ケンブリッジ市・ブラハム市との姉妹都市提携30周年を記念して、シンポジウム等を開催しました。シンポジウムでは、垣内教育長による記念講演が行われました。本町における国際交流の推進について、教育長ならではの切り口で、耐久高校が行っている交流や、ケンブリッジ市での交流の様子が、たくさんの映像とともに語られ、来場者の皆さんは、草の根で続いてきた国際交流の大きな軌跡の講演に、興味深く聞き入っていました。

垣内教育長による講演

